

学校だより

11月号

教育目標「確かな学力と豊かな人間性を備えた児童の育成」

活動的な10月でした！

連合体育大会に合宿、秋の遠足、町たんけん、演劇鑑賞等、行事がたくさんありました。子ども達はたくさんの体験を通して、成長することができました。お弁当を何度も用意していただき、誠にありがとうございました。

好きこそものの上手なれ

好きなことにはおのずと**没頭**し、熱心に努力するため、上達が早いという意味の言葉です。

メジャーリーガーの大谷選手やプロ棋士の藤井聡太さん、芸人であり小説家の又吉直樹さん等、好きなことに情熱を傾け、努力を積み重ねて成功を収めている人がたくさんいます。

没頭体験のある子は、興味をもったこと以外であっても、できるようにするためにどうすればいいかをよくわかっているそうです。さらに、大人になっても、どんなこともおもしろがって突き詰めたくなると言います。

では、**子ども達が没頭するために、大人ができること**は何でしょう。

①「好きなもの」を見つける手助けをする

スポーツ、芸術、科学など、さまざまな分野に触れる機会を設けることで、子どもが何に興味を持つか発見しやすくなります。

②「好き」を育む環境を整える

子どもが好きなことに没頭できるように、関連する道具や書籍、情報を与えることで、さらに興味を深めさせます。

③続けるためのサポートをする

結果だけでなく、取り組む姿勢や小さな成長を認め褒めたり、失敗は成長の糧であることを伝えたりして、挑戦する心を失わせないように心がけます。

④デジタルとリアルのバランスを取る

デジタルばかりではなく、リアルな体験も大切にします。アナログを組み合わせることで効果的な活動になります。デジタル社会で育つ子ども達にとっても大切だと言われています。

ドローン

6年生のデジタル科の授業で、ドローンを飛ばしていました。クローンプックで動きをプログラムしてドローンに送ると、プロペラが風切り音とともに回り出し、空中に浮きました。クールな6年生も歓声を上げ、1つのドローンを**キラキラ**した目で見つめています。



休み明けの学校

月曜日、子ども達の様子が目立つようになってきました。

- ・遅刻や欠席する子が多い。
- ・体調が整わない。
- ・気持ちがのらない。
- ・疲れている。

週末にお出かけや習い事があるお子様も多いと思います。そんな時こそ、**十分な睡眠と食事**を取って、**体調を整えて**いただきたいと思います。子ども達は、体力と意欲が直結してしまいます。月曜日の朝から元気に学校生活を送れるように、保護者の皆様のご協力をお願いします。

いしかわ教育ウィーク 授業を公開します！

11月5日（水）2・3限 9：30～11：20

11月6日（木）2・3限 9：30～11：20

3限 ネットいじめ防止講演会 ※5・6年生 全保護者対象

11月7日（金）5・6限 13：40～15：20

6限 引き渡し訓練 ※全学年、全保護者対象